

# 【管理権原者変更届出書の記載例】

別記様式第1号の2の2の3（第4条の2の8関係）

【提出先：管轄消防署・分署】

## 管理権原者変更届出書

①平成15年 ○月○○日		
②	殿	
	③届出者	
	住所 宇都宮市○○町○○丁目○番○号 (法人の場合は、名称及び代表者氏名) ○○商事株式会社 代表取締役 氏名 ○ ○ ○ ○ ㊟	
下記のとおり、防火対象物の管理権原者を変更したので、消防法第8条の2の3第5項の規定に基づき届け出ます。		
記		
防火対象物	所在地	④宇都宮市○○町○○丁目○番○号
	名称	⑤○○ビル
	用途	⑥複合用途 令別表第一(16)項イ
変更前の管理権原者	住所	⑦宇都宮市○○町○○丁目○番○号
	氏名	⑧○○商事株式会社 代表取締役 ○○ ○○
	電話番号	⑨ ○○○-○○○-○○○○
変更後の管理権原者	住所	⑩宇都宮市○○町○○丁目○番○号
	氏名	⑪○○株式会社 代表取締役 ○○ ○○
	電話番号	⑫ ○○○-○○○-○○○○
防火対象物の特例認定を受けた年月日		⑬ 平成○○年○○月○○日
変更年月日		⑭ 平成○○年○○月○○日
その他必要な事項		⑮「店舗移転のため」
※ 受付欄		※ 経過欄

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
2 ※印の欄は、記入しないこと。

## 【管理権原者変更届出書記入要領】

項 目	記 入 要 領	
①年月日	申請書の提出年月日を記入します。	
②宛先	当該防火対象物を管轄する消防署の長宛とします。	
③届出者	<p>1 届出者は、変更前の管理権原者とします。</p> <p>2 当該事業所の管理について権原を有する者の住所、氏名を記入し、押印します。(ただし、法人の場合は法人の住所、名称及び代表者の職・氏名を記入します。)</p> <p>3 個人企業の場合は、住所登録のしてある住所とします。</p>	
防火対象物	④所在地	当該防火対象物の所在地を記入します。
	⑤名 称	「〇〇株式会社〇〇店」又は「〇〇ビル」等防火対象物の名称を記入します。(申請事業所の名称ではなく、建物の名称を記入します。)
	⑥用 途	当該防火対象物の用途(申請事業所の用途ではなく、建物全体の用途です。)を政令別表第1に掲げる用途区分により「飲食店(3)項ロ」「複合用途 (16)項イ」の要領で記入します。
変更前の管理権原者	⑦住 所	管理権原者が住民登録している住所について記入します。なお、法人の場合は、法人の住所を記入します。
	⑧氏 名	管理権原者の氏名について記入します。なお、法人の場合は、法人の名称及び代表者の氏名を記入します。
	⑨電話番号	管理権原者の電話番号について記入します。なお、法人の場合は、法人の代表電話番号を記入します。
変更後の管理権原者	⑩住 所	管理権原者が住民登録している住所について記入します。なお、法人の場合は、法人の住所を記入します。
	⑪氏 名	管理権原者の氏名について記入します。なお、法人の場合は、法人の名称及び代表者の氏名を記入します。
	⑫電話番号	管理権原者の電話番号について記入します。なお、法人の場合は、法人の代表電話番号を記入します。
⑬防火対象物の特例認定を受けた年月日	「認定通知書」における、認定の効力の生じる日を記入します。	
⑭変更年月日	管理権原者が変更となる日について記入します。	
⑮その他必要な事項	管理権原者が変更となった理由等を簡記します。(「店舗の移転」等)	